



第125号 平成29年4月1日  
**伊豆歩倶楽部会報**

♪伊豆歩の歌♪ 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）  
緩歩で観歩  
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）  
歩歩笑美（ほほえみ）伊豆歩は  
歓歩で完歩

■オプション 第5回 富士山麓一周ウォーキング

早春の「雪形」眺望ウォーキング 1日目 16Km ・ 2日目 12Km

山中湖村役場をスタートして、東京大学の演習林を通り、加古坂神社の石碑を経ると籠坂峠です。峠をグングン下ると途中に県境を示す案内板があり、山梨県とお別れして静岡県に、前方の雄大な富士山を望みながら富士浅間神社（須走浅間神社）に至り、国道138号（箱根裏街道）進み、東富士演習場を右手にゴールの桜公園をめざします。

2日目は前日ゴールした桜公園をスタートして川柳浅間神社、板妻駐屯地、駒門風穴、御殿場高原時之栖がゴールとなる。昼食は御殿場高原時之栖です。



前回コースの忍野八海 富士山の伏流水による湧水池は透明度が高く、水草や優雅に泳ぐ鯉が美しかった。

山中湖役場から籠坂峠まで約2Kmは緩やかな登りですが、峠を越えると2日目のゴールの御殿場高原時之栖までは、緩やかな下り坂や平坦な道のコースです。

【開催日】 平成29年4月15日（土）・16日（日） （1泊2日）

【集合場所】 山梨県 山中湖村役場横

【集合時間】 9時30分

【距離】 1日目 16Km 2日目 12Km

【宿泊施設】 御殿場市 姫路旅館 TEL 0550-83-7305

【会費】 会員 25,000円 非会員 26,000円（1泊3食）

1日目（15日）昼食は弁当を用意します。

【募集人員】 16名（会員優先）

【締め切り日】 平成29年4月7日（金）

【行程】 松崎5:00→伊豆急下田→5:45→奈良本6:30→JR伊東駅7:15→道の駅「マリンタウン」7:20→JR御殿場駅8:45→東富士五湖道路→山中湖IC→山中湖役場横9:30

\*参加者により南伊豆町道の駅「下賀茂温泉湯の花」経由となります。

【コース】 ・1日目（15日） 16Km

山中湖村役場横⇒加古坂神社⇒籠坂峠⇒県境⇒富士浅間神社⇒東富士演習場  
⇒桜公園

・2日目(16日) 12Km

桜公園⇒川柳浅間神社⇒印野⇒板妻駐屯地⇒神場公民館⇒駒門風穴⇒御殿場  
高原時之栖

【帰り予定】 伊東 17時30分 下田 19時00分

【申込方法】 会員番号、名前、電話、乗車場所を記入の上、ハガキ、FAXにて下記に申し込んでください。

【申込、問合せ先】 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301

伊豆歩俱樂部事務局 (笹本宛)

TEL・FAX 0558-22-5465 携帯電話 090-2140-1717

## ■静岡県ウォーキング協会 第18回合同ウォーク

### 新緑の藤枝市内 史跡をめぐるウォーク

藤枝市内の新緑と史跡をめぐるウォークです。相良城から東海道藤枝宿をつなぐために田沼意次が作った田沼街道、静岡鉄道藤相線旧軽便鉄道跡、徳川家康と鯛の天ぷらにまつわる逸話と独特な縄張りを施した田中城址と下屋敷、新緑の藤枝総合運動公園、藤の花で有名な蓮花寺池公園をめぐる西焼津駅にゴールするコースです。

ウォーキングの仲間と一緒に、楽しく歩きませんか！！

友人・ご家族で誘い合って参加しましょう！！ 一人での参加も大歓迎です。

皆様のご参加を心からお待ちしています。

【開催月日】 平成29年5月7日(日) 雨天決行

【集合場所】 藤枝南公園(藤枝駅南口より徒歩3分)

【集合時間】 午前9時00分～9時30分まで ・開会式 9時40分

【交通機関】 \*伊豆急下田発5:39→伊東着6:41 発6:43→熱海着7:08 発7:27  
→静岡着8:53 発9:05→藤枝着9:24

\*各自確認をお願いします。

【参加費】 一般参加者は500円(傷害保険、地図代など含む)

中学生以下及び静岡県ウォーキング協会加盟団体の会員は無料

【参加申込】 当日集合場所で申し込む、事前申し込みは不要

【主催】 静岡県ウォーキング協会

【コース】 <距離 18Km ・ 短縮コース 11Km>

藤枝南公園(出発式)⇒旧軽便鉄道跡(田沼街道)⇒勝草橋⇒瀬戸川左岸堤⇒総合運動公園⇒蓮花寺池公園(昼食・短縮コースゴール)⇒田中城跡⇒西焼津駅(ゴール)

【ゴール時間】 16時00分頃(予定)

【問合せ先】 静岡県ウォーキング協会  
事務局 大嶽 信久 TEL 090-4162-4825  
  
伊豆歩倶楽部  
事務局 笹本 祀長 TEL 0558-22-5465  
携帯 090-2140-1717

## ■第6次 21世紀の朝鮮通信使

ソウル—東京 友情ウォーク (歩行距離 1,200 キロ)

日本人、韓国人、在日韓国人が一緒になって朝鮮通信使の道 ソウル—東京 2,000 キロを、52 日間かけて旅するイベントです。公募したメンバーで2年おきに実施、第6次の今回は2017年4月1日ソウル・景福宮を出発します。東京には5月22日に皇居・日比谷公園にゴールする予定です。

朝鮮通信使は江戸時代に、12回にわたって日本に派遣された朝鮮からの公式使節団です。約1年もかけ往復する500人もの大使節団が「鎖国」と言われた日本

の各地に書、漢詩、絵巻、人形、祭りなどの遺産が残りました。260年もの長さにわたって両国の平和と友好の「善隣関係」を築いたシンボルです。「通信」は信(よしみ)を通わせる意味で、平和外交をあらわします。

第6次 21世紀の朝鮮通信使 ソウル—東京友情ウォークには、伊豆歩倶楽部会員【No6】遠藤靖夫さんが隊長で「ソウル—東京」間1200キロを歩きます。

※ 静岡県ウォーキング協会では、毎回各団体が県内の道先案内をして歓迎しています。

伊豆歩倶楽部の案内区間は「箱根芦ノ湖—JR小田原駅」18キロです。多くの会員が参加して、盛大に支援、歓迎をしましょう。

◇伊豆歩倶楽部担当区間「箱根芦ノ湖—JR小田原駅」参加者募集

【開催月日】 平成29年5月19日(金)

【集合場所】 [JR熱海駅] ・集合時間 9時00分

伊豆急下田発7:09→熱川7:41→JR伊東8:16 JR熱海駅着8:41

・集合場所 JR熱海駅改札口

・交通機関 伊豆箱根バス(運賃1,150円)

JR熱海駅発9:18~箱根町着10:18

[箱根芦ノ湖(大学駅伝ゴール地点)]

・集合時間 11時00分(昼食は済ませておいて下さい)

【参加費】 500円

【コース】 18Km 箱根芦ノ湖→箱根関所跡→甘酒茶屋→畑宿→早雲寺→JR小田原駅



(ゴール予定 17 時 00 分)

【参加方法】 5 月 10 日までに、会員番号、名前、電話番号を事務局に電話で連絡を下さい。

【問合せ先】 〒415 - 0038 静岡県下田市大賀茂 301

伊豆歩倶楽部事務局 (笹本)

TEL・FAX 0558-22-5465

携帯電話 090-2140-1717

## ■第 175 回 伊豆歩倶楽部 5 月例会

### 伊豆西海岸 土肥歴史探訪ウォーキング 12 Km

このコースは、昨年、天候が悪く参加者も少なく、途中で風雨が強くなり中止となったことから再度挑戦するコースです。最初に向かうのが丸山城跡で北条氏に属した土肥・高谷城主富永氏の出城で西に対する沿岸防備の一翼を担った水軍基地でした。この城跡から海岸に沿って進むと国道 136 号に突き当たり、海岸線の風景を楽しみながら歩くと伊豆最古の手掘り金鉱「籠附天正金鑛」に到着、この施設を見学〔入館料 600 円〕します。マシンガントークの案内のおじさんの語り口が大変好評とのことでした。

土肥海水浴場の歩道を進と世界一の花時計のある松原公園に到着し昼食となります。

昼食後、清雲寺に向かい本堂に飾られた浮世絵師歌川国秀作の日蓮上人の一代記を描いた畳一畳ほどの板絵 90 枚を見学して海岸線に戻り美しい夕日は見ることは出来ませんが水平線の先の駿河湾対岸の市街や南アルプスが望めます。

伊豆西海岸の美しい海岸線と土肥の歴史に触れる楽しいコースです。

【開催日時】 平成 29 年 5 月 28 日 (日)

【集合場所】 丸山スポーツ公園駐車場 (伊豆市土肥)

【集合時間】 9 時 45 分

【交通機関】 「バス」修善寺駅発 8 時 35 分→→→ 土肥丸山公園着 9 時 35 分  
※各自確認をお願いします。

【出発式】 9 時 50 分〔挨拶・コース説明・準備体操・檄〕

【スタート】 10 時

【コース】 12 Km

丸山スポーツ公園駐車場 (スタート) ➡ 丸山城跡 ➡ 八木沢西浜 ➡ 国道 136 号 (土肥サンセットブリッジ) ➡ 土肥港 ➡ 籠附天正金鑛 ➡ 松原公園 (昼食) ➡ 清雲寺 ➡ 旅人岬 ➡ 菜の花舞台 ➡ 榮源寺 ➡ 旅人岬 (ゴール)

※丸山城跡は階段となっていますので、ストックを持参すると楽に登れると思います。

ゴールから乗用車でドライバーを丸山公園スポーツ公園駐車場へ送ります。

【ゴール予定】 15 時 30 分

【問合せ】 〒415 - 0038 静岡県下田市大賀茂 301

伊豆歩倶楽部事務局 笹本 宛

TEL・FAX 0558-22-5465

携帯電話 090-2140-1717

## 第 19 回 河津桜ウオーク（伊豆早春フラワーウオーク）

### 第 172 回 伊豆歩倶楽部 2 月例会

伊豆歩倶楽部会員 No 618 清水 政悦

平成 29 年 2 月 19 日（日）晴天だった。此の度河津桜ウオークを歩いて、ウオーカーの皆さんは各見て聞いて考えたことは、千差万別の想いがあったことでしょう。

河津と云えば桜、温泉、寺社、地場産品など、訪れた人はみな時間の許す限り、楽しまれたのではないだろうか。しかし、河津をここまで、盛り上げて来たものは、伊豆半島天城の山系によって、溪谷の四季折々の美景を追って、旅をする人、又文豪達の名作によって、河津は広まったと思う。話は飛び過ぎましたが、今回の桜は例年より、6 日も早く咲き出して、今日は八分咲きと報道されているそうです。

さて、今回のコース折り返し地点である、湯ヶ野温泉の湯が野橋を渡って、正面に「福田家」、右奥に設置されている、「伊豆の踊子文学碑」がある。カッパが鳴くと言われる湯ヶ野の河津川、右岸に渡るのは人の通る湯ヶ野橋より他にないのだ、この狭い谷合に、20 トンもあるかと思われる石碑を、誰がどんな力で設置したのか、何時も不思議に思っていた。この碑の設置は昭和 41 年 11 月となっている。この頃この地にこの物を運ぶ機械は、どんな機械を使ったのだろう、なぜか興味があった。だがついにそのことを知る時が来た。

平成 28 年の秋、伊豆歩倶楽部笹本会長より、「清水さんが好きなような歴史の記帳があるので、見てみないか」と戴いた。それは郷土史家稲葉修三郎氏の執筆で、「天城のみちすがら」だった。その記帳の中に「伊豆の踊子文学碑、碑の場所について」として書かれていた。短略して記載しよう。

「昭和 39 年文学碑の建立発起会行われたが、設立の場所、費用等で難行をきわめた。いよいよ用地も決まり、建設の段階に、ある業者より建設の申し込みがあったが、予想額よりはるかに超えた額だったので断念せざるをえなかった。予定地は車も材料も運ぶ道は無く、計画も暗礁に乗り上げた。その時、峰で造園業をしている社長より



ピンク色に咲き誇る河津桜トンネルの下を歩く

「大変な名誉の仕事で、地元の名物になるよう、頑張って作らせていただきます」。開口一番頼みを引き受けてくれ、さらに予算はぬきです、との回答をいただいて、建設に入った。碑石は川の中央にある、大きな縦 2m、横 3.5m、重さ 11 トンの安山岩を、社長の陣頭指揮で引き

上げ、立派な碑が建設され、美談として今も語りつがれている。以上が郷土史家稲葉修三郎氏執筆の一部を短略した。このことで今まで不思議に考えていた、文学碑の設置について納得した。

そして今回のウォークは、天候にも恵まれ、河津桜八分咲きの中を、ハジツ山峠を越えて今井浜より、スタート地点河津浜字下小路、須佐乃男神社にゴールした。

ここで参加者のウォーカー達より、この須佐乃男神社の由緒、伝承を云われましたが、当日勉強不足のため次回までに、調べまして回答しますと申し上げました。「社殿は入母屋造りで、由緒伝承は宝永 7 年（1710 年）火災によって消失の社殿を再建し、祭神は須佐乃男命で、中頭天王であることから、天皇様と呼ばれて親しまれています。大祭は毎年 7 月 14、15 日に賑わっています。

それでは次回また皆さまとおあいして、歩くことを待っています。

## ◆◆◆例会報告◆◆◆

### ■第 172 回 伊豆歩倶楽部 2 月例会

#### 伊豆早春フラワーウォーキング 第 19 回河津桜ウォーク

- ・開催月日 平成 29 年 2 月 19 日（日）
- ・集合時間 9 時 00 分
- ・集合場所 須佐乃男神社境内（浜神社）
- ・天 候 晴れ
- ・参加人員 70 名 （伊豆歩倶楽部会員 17 名 ・ 非会員 53 名）
- ・距 離 17Km
- ・出発式 司会 飯作 勝治  
開会挨拶 笹本 会長  
コース説明 清水 政悦  
ストレッチ体操 笹本 祀長
- ・コースリーダー 激 東京都練馬区 飯田 静枝  
トップ 清水 政悦、杉山 豊、佐藤 享  
ミドル 弘田 和子、先崎 初枝  
アンカー 飯作 勝治、徳田 尚志、保坂 泰子
- ・閉会の挨拶 徳田 尚志

河津桜は八分咲き、空は青く澄みわたり、風もない最高のウォーキング日和です。

茨城県、石川県、兵庫県、愛媛県と全国からウォーカーが集まりました。

9 時 20 分スタート、来宮神社の大楠に感動し、いよいよ河津川沿いの河津桜並木通りです。たくさんの花見客で前に進むのも大変でした、河津川（左岸）を上流に進み、10 時 30 分篠場で列攻め、共同湯、伊豆の踊子文学碑と進み、11 時 20 分昼食会場の下佐ヶ野公園に着く、12 時 00 分スタート、下佐ヶ野溪谷、国道 414 号、河津川（右岸）の桜並木通りを



下佐ヶ野溪谷の柱状節理が美しい「三養院の滝」付近

進む、足湯場所で列攻め、13時30分河津桜原木、端戸山公園、今井浜と進み、14時30分全員無事ゴールする。

参加者の方々から、花、文学、溪谷、海岸と変化に富んだ、大変素晴らしいコースでしたとの言葉をいただきました。

## 事務局便り

### ◆平成29年度 伊豆歩俱樂部総会開催について

会員の皆様は、万障お繰り合わせの上、ご出席をお願いします。

- 【開催月日】 平成29年4月22日(土)  
【開催時間】 午後3時00分～午後4時30分  
【開催場所】 道の駅「開国下田みなと」 4階会議室  
【主な内容】 1)事業報告 2)決算報告 3)事業計画及び収支予算(案)  
4)役員改選 5)その他

総会終了後、午後5時より「とん亭」にて懇親会を予定しています。  
多数の参加をお待ち申し上げます。

[懇親会のみ参加の方も、大歓迎します。]

【会費】男性 5,000円 女性 4,000円

### ◆歩々笑美会の解散について

伊東市内に、故邊津 芳次前会長が、健康づくり・生活習慣病・老化の防止のために、「地球一周40,000Km歩く」を目標に、平成21年10月2日「歩々笑美会」が発足しました。週3回(火・木・土)1時間程度で4Km位歩くコースを伊東市内で13コース作り、平成21年10月31日伊東市内藤の広場で、多数の関係者が出席して発会式を行いました。初回のコースは、藤の木広場をスタートして、道の駅「伊東マリンタウン」折り返しのコースでした。7年4カ月と続けて来ましたが、会員の高齢化、家庭の事情により平成29年2月28日をもって、残念ながら解散することとなりました。

- ・継続年数 7年4ヶ月
- ・開催回数 1,004回
- ・延べ参加人員 12,251名

### ◆会員記録認定者

地球一周4万キロ	10,000Km	本田 章恵 (No 102)	本田 幸美 (No 103)
IVV回数記録認定	400回	本田 章恵 (No102)	本田 幸美 (No 103)
IVV距離記録認定	7,000Km	本田 幸美 (No 103)	
年間完歩賞(2016年)		本田 章恵 (No 102)	本田幸美 (No 103)

☆おめでとうございます。

# 伊豆歩俳壇

早春に菜の花開き薄日さす

佐藤 享

踏青や着信音はのどやかに

徳田尚志

菜の花やライバル多き休耕田

徳田尚志

時計塔十三時あり山笑う

清水政悦

なまこ壁土竜の路地は土匂う

清水政悦



ホームページアドレス <http://www.izuhoclub.com>

・メールアドレス [info@izuhoclub.com](mailto:info@izuhoclub.com)

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」・「いずほ歌留多」・「伊豆歩歌壇」にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。

※会報への投稿は、毎月20日までお願い致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩倶楽部広報 飯作 勝治

〒410-3611 静岡県賀茂郡松崎町松崎85-2 TEL: 0558-42-0864

携 帯: 090-7675-8682

[nisikaze25fuke@yahoo.co.jp](mailto:nisikaze25fuke@yahoo.co.jp)

・発行者 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301

『伊豆歩倶楽部事務局』笹本 祀長

TEL & FAX 0558-22-5465

## ■平成29年度 伊豆歩倶楽部新規会員募集中！！

伊豆歩倶楽部に入会して伊豆の自然を満喫しながら楽しくウォーキング！仲間と歩くと心も軽く笑顔もあふれます。多くの皆様の新規ご入会をお待ち申し上げます。お気軽にお問い合わせください。

日本ウォーキング協会の入会及び継続（正会員・維持会員）をご希望の方も伊豆歩倶楽部会員手続きに合わせて手続きを行いますので、その旨をお知らせください。退会予定の方も事務局または役員までご連絡をお願いします。

詳しくは伊豆歩倶楽部事務局 笹本【0558-22-5465】までお気軽にお問い合わせください。

《平成29年4月1日～平成30年3月31日》

【会費】 継続会員 3,000円/年 家族会員 1,500円/年

新規会員 4,000円（入会金 1,000円 年会費 3,000円/年）

日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて「通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部」宛に納入して下さい。

※例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額をご記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡し下さい。



